

Servoplan E500

速乾型コンクリート

コンクリートスクリード用水硬性結合材

- 打設後 3~4 時間で軽歩行可能
- 打設後約 1 日後床材施工可能
- 屋内、屋外使用可能
- バルコニー、テラスでの天然石、ポセランタイル下の排水システム用モルタルとして使用可能

特徴・用途

DIN18353、DIN18650 による ZE20 規格を満たした、特殊セメントを用いた速乾型セメント。Servoplan E500 は粒の大きさが DIN1045 による A4~C8、砂のタイプが DIN4226 による 0/8 タイプを道い、余分な水分がない状態であれば、DIN18560 に記されている最低安定状態に打設 1 日後に達成します。2.0CM% の状態で打設作業を行ってください。CM 測定器で湿度測定を行い、1 分後に測定結果を読み、基準に達したと同時に施工を開始して下さい。施工はセメントスクリードのガイドライン DIN18560 に基づき行ってください。製品の速乾性に注意して作業を行ってください。

技術データ

色	グレー
用途	屋内、屋外
防災(EN13501-1)	A1
参考塗布量	約 4.0kg/m ² (10mm) 粉体状態
作業環境温度	+5~25°C(下地)
攪拌割合	スクリードとして Servoplan E500 1 に対し砂(0.8mm) 4 排水システムモルタルとして Servoplan E500 1 に対し砂利/クラッシュストーン(2-8mm) 5
水の割合	約 8 割/20kg (砂の湿潤状態による)
作業可能時間*	約 60 分
圧縮強度 (DIN13851)	7 日後: 約 7N/mm ² 28 日後: 約 31N/mm ²
曲げ強度 (DIN13851)	7 日後: 約 6.1N/mm ² 28 日後: 約 6.4N/mm ²
軽歩行*	打設 3~4 時間後(排水システムモルタルの場合、約 4 時間後)
床暖房(温水)	適 (床暖メーカーの指示に従って下さい。)
GISCODE	TRSG613 に基づき ZP1
保管	乾燥した場所で 6 ヶ月

* 温度 20 度、相対湿度 65% の環境下での数値。高温、低湿度の場合には、各数値はそれぞれ下がり、低温・高湿度の場合には、各数値は、それぞれ上がります。

下地の準備

Servoplan E500 をスクリードとして使用する場合は一般的なコンクリートと同じようにエクステンションジョイント、コントロールジョイントをとってください。
Okamul 71 を 1:3~1:4 に水で希釈し、下地をプライマー処理してください。フレッシュなスラリー状態の Servoplan E500 を打設してください。



排水システム用モルタルとして使用する場合

バルコニーやテラスに排水システムを作るため、最低 1.5% の勾配をつけてください。Servoflex DMS Plus 1K SuperTec などのセメントベース被膜防水材を用いてください。場所によっては DIN18195 に基づくピチューメンタイプのシーリングを用いてください。(各国の建築基準に基づく)

作業

一般的なミキサーを用いてください。

砂や砂利、水を加え混ぜると、湿潤なモルタルスクリードに仕上がります。他の添加物やセメントを加えないでください。

100ℓミキサー

- 一般的なスクリード
20kg の Servoplan E500 に 80kg の砂(粒の大きさ 0.8mm)、8ℓ の水を加え攪拌してください。
- 排水システムモルタルとして
20kg の Servoplan E500 に 100kg の砂利、クラッシュストーン(2~8mm)、8ℓ の水を加え攪拌してください。

200ℓミキサー

- 一般的なスクリード
60kg の Servoplan E500 に 240kg の砂(粒の大きさ 0.8mm)、24ℓ の水を加え攪拌してください。
- 排水システムモルタルとして
40kg の Servoplan E500 に 200kg の砂利、クラッシュストーン(2~8mm)、16ℓ の水を加え攪拌してください。

作業終了後、作業中断時には必ず機械とホースを直ちに洗浄してください。直射日光が当たらないようにしてください。

埋設型床暖房(温水)

Servoplan E500 打設後 3 日以内には床暖房システムを始動させないでください。まず 25°C で 3 日間、その後最高温度(55°C まで)で 4 日間暖房させてください。この過程を経てスクリードが FBH D4 に基づいた性能を発揮していきます。Servoplan E500 は 55°C まで対応します。

工具と参考塗布量、洗浄

工具及び床材表面をすぐに水で洗浄して下さい。

梱包(1 パレット)

54 x 20kg 紙袋

備考

ここに挙げられている事項は、経験によるデータで使用者の参考となることを目的としております。しかし、当社は個々の作業に携わることができません。その上、作業の環境を知ること出来ないため使用者の作業の出来を保証することは出来ません。
上記の理由により、作業をする前に必ず試し塗りをすることをお願いします。